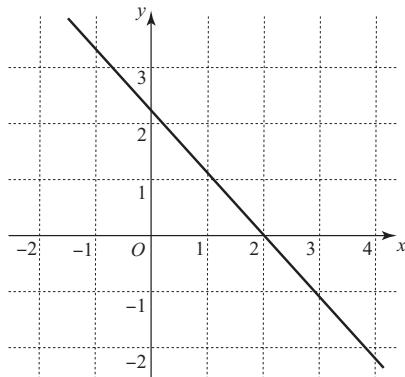


入学年度	学部	学科	組	番号	検	フリガナ
						氏名

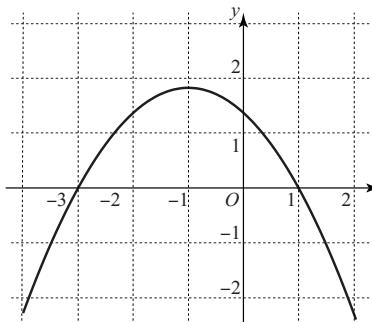
- 1 次の各々のグラフは関数 $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ の概形を示したものである。それぞれの関数 $f(x)$ の増減表を書いて、 $y = f(x)$ のグラフの凹凸を調べよ。(凹凸は曲がった矢印 $\nearrow \curvearrowleft \curvearrowright \searrow$ で表すこと。)

a)



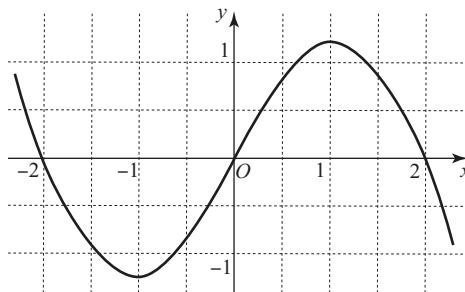
x
$f'(x)$			
$f''(x)$			
$f(x)$			

b)



x
$f'(x)$						
$f''(x)$						
$f(x)$						

c)



x
$f'(x)$									
$f''(x)$									
$f(x)$									

- 2 $f(x) = x^4 + \frac{1}{3}x^3 - 2x^2 - x - 2$ とする。

a) $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ と 2 次導関数 $f''(x)$ を求めよ。

b) $f'(x) = 0$ となる x を求めよ。また、 $f'(x) > 0$ となる x の範囲を求めよ。

c) $f''(x) = 0$ となる x を求めよ。また、 $f''(x) > 0$ となる x の範囲を求めよ。

d) $f(x)$ の増減表を完成させよ。(増減だけでなくグラフの凹凸も調べること。)

x
$f'(x)$									
$f''(x)$									
$f(x)$									

[3] $f(x) = (x - 1)e^{x+1}$ とする.

a) $f(x)$ の導関数 $f'(x)$ と 2 次導関数 $f''(x)$ を求めよ.

e) $f(x)$ が極大・極小となる点、および変曲点を求めよ.

- f) $e \doteq 2.718$, $e^{-1} \doteq 0.368$, $e^{-2} \doteq 0.135$ であるとして、 $f(-3), f(-2), f(-1), f(0), f(1), f(2)$ の値を概算せよ.
- b) $f'(x) = 0$ となる x を求めよ。また、 $f'(x) > 0$ となる x の範囲を求めよ.
- c) $f''(x) = 0$ となる x を求めよ。また、 $f''(x) > 0$ となる x の範囲を求めよ.
- g) $\lim_{x \rightarrow -\infty} f(x) = 0$ であることが知られている。これと、ここまで得た結果を用いて、 $f(x)$ のグラフを描け。

d) $f(x)$ の増減表を完成させよ。（増減だけでなくグラフの凹凸も調べること。）

x
$f'(x)$					
$f''(x)$					
$f(x)$					

